

# 北極圏科学観測ダイレクトリ のための

## Arctic Data archive System (ADS) メタデータ記入について

GREENEデータマネージメントチーム  
矢吹裕伯、杉村 剛、照井 健志

[ads-info@nipr.ac.jp](mailto:ads-info@nipr.ac.jp)

2014年6月20日

# 北極圏科学観測ディレクトリー

- 我が国の北極域における自然科学分野研究の推進のため、観測活動の情報を収集し公開する目的で2000年から昨年2013年まで作成してきた「北極圏科学観測ディレクトリー」の作成を行ってきました。また、2012年より北極観測センターでは、北極域を中心としたデータ公開基盤・北極域データアーカイブ(ADS)の構築を行っています。2014年からはADSの本格的な運用開始を機に、北極圏科学観測ディレクトリーをADSに統合します。ADSは、ディレクトリーのみの公開も可能ですので、これまで同様、今年度の計画の登録をしていただくようお願いいたします。
- なお、ADSでは、これまでディレクトリーで収集公開してきた観測活動情報に加え、北極域で取得された観測データだけでなく、写真やモデルシミュレーション等のプロダクトもの登録・公開も可能です。観測終了後、可能でしたら北極圏科学観測ディレクトリーを計画だけでなくデータを含めて、より充実したものにするためにも観測データ等の登録をお願いします。

# 注意事項

- 北極圏科学観測ディレクトリでは、これまでオリジナルFormatを用いて登録していただきましたが、2014年からはADSのメタデータFormatを用いて登録を行っていただきます。
- ADSへ登録するメタデータは、ADSが提供する **ExcelInputSheet\_JCAR.xls** (以下、**エクセルシート**)に記入します。
  - 現在のシートバージョン(Sheet一覧タブで閲覧可能)は2013/11/11です。
- ADSへ登録した**メタデータはWeb上で一般公開されます**。
- エクセルシート名は**変更可能ですが、半角英数字記号のみ**を使ってください。  
(全角日本語のファイル名ではシステム登録時に受け付けません)
- 言語は**英語**です(ファイル名、記入内容など)
- エクセルシート内への記載も**半角英数字記号のみ**を使ってください。  
(全角日本語の入力ではシステム登録時に受け付けません)
- 本エクセルシートは、Microsoft Excel 97-2003 Worksheet (.xls)で作成してあります。バージョンを変更しないでください。  
(変更した場合はシステム登録時に受け付けません)
- エクセルシートは、<https://ads.nipr.ac.jp>からダウンロードすることができますが、**北極圏科学ディレクトリ用ではありませんので、本マニュアルを読んで必要事項の選択を行ってください。**

# ADSへの登録について

- 登録する際には、ログインが必要です。
  - 登録を行うためにはID,PWが必要です。
  - ID、PWの申請は
  - [Ads-info@nipr.ac.jp](mailto:Ads-info@nipr.ac.jp)
  - までお願いします。
- 
- メタデータを記入するエクセルシートのほかに、以下を登録することができます。
    - データ本体(データの作成に関しては別マニュアルを参照してください)
      - フォーマットは自由
      - 階層ディレクトリ構造を持たせてzip化すれば複数ファイルも可
    - 詳細を記載したドキュメント(フォーマット自由)
    - クイックルック画像

# エクセルシート全般について

このエクセルシートはマクロが組んであります。マクロによってシートの入力の補助を行っています。有害なものではありませんので、必ずマクロを有効にして入力してください。

図中のような注意書きが表示された場合は、「編集を有効にする」や「コンテンツの有効化」を押してください。

シートを切り替えると何回か表示されるかもしれません。その都度、押してください。

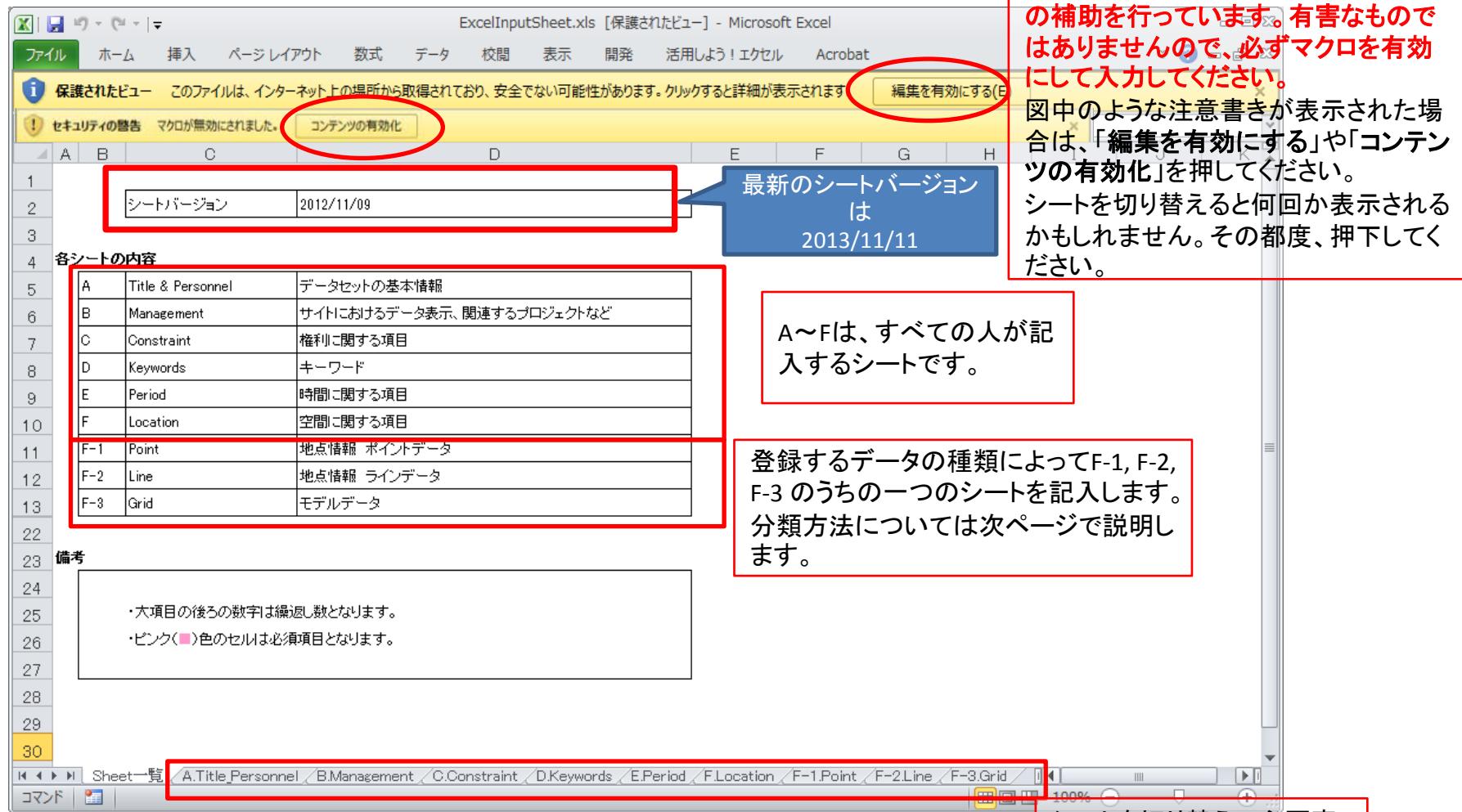
最新のシートバージョンは 2013/11/11

A～Fは、すべての人が記入するシートです。

登録するデータの種類によってF-1, F-2, F-3 のうちの一つのシートを記入します。分類方法については次ページで説明します。

シートを切り替えて必要事項を記入します。

項目数は多いですが、殆どが選択式です。



# 観測の種類について

北極圏観測ディレクトに登録を行う観測の種類を決めます。

3つの大分類とそれに付随する小分類を設定しています。

大分類…データの空間分布に着目した分類。

前頁のエクセルシート F-1, F-2, F-3 に相当。

小分類…測器や観測の状況を表す。

## – F-1 Point 地点情報 ポイントデータ

- In-situ AWS, 定点ブイ
- Photo 写真、ビデオ
- Image マップ、ラスタ、ベクタ、シェープ
- Sample サンプルの分析データ
- Radar 地上レーダ観測

地図表記のイメージ



※詳しくはp.20の参考画  
面をご参考ください

## – F-2 Line 地点情報 ラインデータ(移動観測)

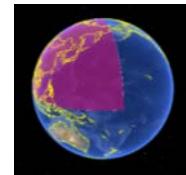
- 移動体 移動ブイ
- 船舶 XCTD, 移動中にスポット観測したもの
- 航空機



※ 画像は準備中です。ポイント間が  
線で結ばれた形となります。

## – F-3 Grid モデルデータ

- モデル
- 観測データをもとにしたグリッド化



F-3のGridモデルデータは今回の北極圏観測ディレクトリでは該当しません



<https://ads.nipr.ac.jp/kiwa/>

Web画面上の、この部分の  
表示切替ボタンに対応します

## シート A. Title\_Personnel

## データセット名、所有者などの基本情報を記入します

記入制限のあるセルは  
ポップアップが出ますので書式や字数に従ってください

220文字以内で入力して下さい。

1 A. Title_Personnel	ピンク着色部は 必須項目です	
2		
3 Dataset Title	2011 point actual 2012/1/10	
4		
5		
6		
7 Summary		
8	項目名	
9	Abstract	
10		
11 Personnel [48]	データセットの作成に参画した人の情報を記述してください。研究代表者、研究者、執筆・執筆者、著者	
12	項目名	
13 Responsible Party		
14	Individual Name	
15	First Name	hakkyoku
16	Middle Name	
17	Last Name	Taro
18	Organization name	NDA
19	Role	spinOKContext
20	Position Name	Scientist
21	Telephone	+123-123-2345
22	Facsimile (FAX)	
23	Address	
24	Address	1-1-1 Hakkyoku
25	City	Hakkyoku
26	Province or State	Hakkyoku
27	Postal Code	123-1234
28	Country	Japan
29	Access	
30	Email	hakkyoku@spin.ok.jp
31	URL	<a href="http://admoner.ac.jp">http://admoner.ac.jp</a>
32		
33	Metadata point of contact [5]	このメタデータの記入欄に囲む情報を記述してください。
34	項目名	入力欄
35 Responsible Party		
36	Individual Name	
37	First Name	hakkyoku
38	Middle Name	
39	Last Name	Taro
40	Organization name	NDA
41	Role	author
42	Position Name	Scientist
43	Telephone	+123-123-1234
44	Facsimile (FAX)	
45	Address	
46	Address	1-1-1 Hakkyoku
47	City	Hakkyoku
48	Province or State	Hakkyoku
49	Postal Code	123-1234
50	Country	Japan
51	Access	
52	Email	hakkyoku@spin.ok.jp
53	URL	<a href="http://admoner.ac.jp">http://admoner.ac.jp</a>
54		
55		

- Dataset Title (観測もしくはプロジェクト名)
    - 観測の種類、観測地、年代などを含めることを推奨します
  - Summary
    - 観測の説明文
  - Personnel
    - 観測に携わった人 (現地観測者、データ回収者、解析者、PIなど)
    - 40名まで記載が可能です
    - Roleの例: (下記より選んでください)
  - Metadata point of contact
    - このメタデータを記入している人
    - メタデータの内容についての問い合わせに応えられる人
    - 5名まで記載が可能です

principalInvestigator

## 研究代表者

### Investigator

## 研究参加者

## pointOfContact

## コンタクトパーソン

# シート B. Management (1/3)

Web上でのデータのアクセス制限などを設定します

A	B	C	D	E
1	B.Management			
2				
3	Page design in Key service of InterWorking Arctic data (KIWA)			
4	項目名	入力欄		ここで設定した内容は、サイトでのデータ表示に利用されます。
5	Data Type	Point		写真データの場合は、
6		in-situ		濃灰色のセルは他のセルの内容に応じて自動的に埋まります。
7	number of column in photo thumbnail			写真データのサムネイル
8	position unclear in photo data	OFF		サイトのトップ画面表示
9	credit of photograph			この5行は、すぐ上のData Typeの選択内容によって、記入可能欄が変わります。
10	line of snap point as aerial photograph	OFF		
11	position unclear in sample data	OFF		
12				
13	Registration			
14	項目名	入力欄		一般的に 100,110
15	version of registration	1.00		ADSに実データを登録する場合はactualを選択してください(上記がexternalの場合、URLを書いてください)。
16	merge in pre-registered dataset			
17	registration of actual data	actual		
18	related link of external dataset			
19				

## ● Registration

### – version of registration

北極圏科学観測ディレクトリの場合は、0.00(固定)とします。その後データを登録する場合には1.00, 1.10, 1.20, 2.00などの自分が管理しやすい番号付をしてください。この番号を変えることで、複数のバージョンを公開することができます。

### – registration of actual data

Actual : ADSに実データを登録する場合(将来的に登録する場合も含む)

External : メタデータのみを登録して実データは外部リンクの場合(所有権に絡みデータ本体は外部機関にあるような場合を想定。次ページの図のcatalogボタンに対応します。)

**Directory : 北極域観測ディレクトリの場合はこれを選択してください。**

### related link of external dataset

Externalの場合は、実際にデータが保管してあるURLを記載する。  
(ADSより直接外部のデータセットに移動できます)

## ● Page design

### – Data Type

- 6ページを参考に選択してください
- 写真の場合はPoint, Photoを選んでください

### 写真の場合

### – number of column in photo thumbnail

写真データの場合、サムネイルが作成されます。サムネイルを画面で横方向に並べる画像数を入力してください。

### – position unclear in photo data

ON : 写真撮影場所の不明な場合(ポリゴンでの指定になります)

OFF: 写真の撮影場所が分かること

### – credit of photograph

写真をアップロードすると公開用の写真データにクレジットの文字が挿入されます。(20字以内)

### – line of snap point as aerial photograph

ON : 写真撮影が線状の場合(船や航空機の場合)

OFF : 上記以外

### サンプルの場合

### – position unclear in sample data

ON : サンプル採取場所の詳細な特定が困難な場合

# シート B. Management (2/3)

Web上でのデータのアクセス制限などを設定します

21	GRENE members	
22	項目名	
24	GRENE Access Constraint	Public
25	GRENE Quality	Pre-controlled
26	Fund (5)	GRENE JAMSTEC
27		
28	Fund (5) (code)	1 17
29		

GRENE関係者のみ記載してください

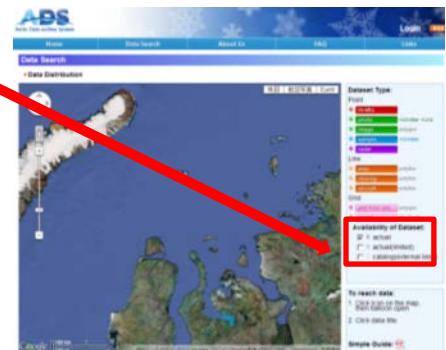
## • GRENE members

### – GRENE Access Constraint

- Public : 完全公開(データは制限なく一般へ公開されます)
- In-house : 一定期間は内部公開(GRENEメンバだけが利用可能になります。公開猶予期間中は、これを選択してください。)
- Limited : 常に内部公開(GRENEメンバだけが利用可能な品質管理前のデータの場合は、これを選択してください。)

次のGRENE Qualityの項目も参考にしてください。

北極圏観測ダイレクトリの場合は  
Public(固定)を指定します



公開サイトの表示ボタンとの対応:

Public ⇒ actualボタン

In-house , Limited ⇒ actual (limited)ボタン

上記以外の特殊な状況でメタデータのみを登録するとき。  
前ページの"Registration"→"Registration of actual data"→"External"に相当します⇒ catalogボタン

### – GRENE Quality

定義は、「グリーン・ネットワーク・オブ・エクセレンス」(GRENE)事業北極気候変動分野により得られた調査観測データの取扱要項」をご覧ください。

- Pre-controlled : 基本的な物理量変換
- Quality Controlled : 異常値にフラッグ立て
- Corrected : 異常データ値を埋め直し、誤差評価

### – Fund (5)

- 主要な資金元を記入してください。GRENEなど。選択肢がない場合はexternalを指定します。

# シート B. Management (3/3)

30	Project	
31	項目名	
32	Short_Name	GRNE-ARCTIC
33	Type	Arctic project Japan 2012
34	thesaurusName	GCMD Project
35	Long_Name	GCMD Project
36	Green Network of Excellence Program - Arctic Climate	C
37	Short_Name (code)	628
38		
39	Data_Center	
40	項目名	入力欄
41	Data_Center	Arctic Data archive System (ADS), Japan
42		
43	Originating_Center	
44	項目名	入力欄
45	Originating_Center	ADS
46		
47	Related_URL(5)	
48	項目名	入力欄
49	URL_Content_Type	GET DATA
50	URL	<a href="https://ads.nipr.ac.jp/dataset/">https://ads.nipr.ac.jp/dataset/</a>
51	Description	Access to data files
52		
53	URL_Content_Type (code)	1
54		
55	Quality	
56	項目名	入力欄
57	Quality	Pre-controlled
58	scope	dataset
59		
60	Quality (code)	1
61		
62	Distribution	
63	項目名	入力欄
64	Distribution_Media	online resource
65	Distribution_Size	100MB
66	Distribution_Format	
67	Distribution format name	HDF
68	Distribution format version	6.7
69	Distribution_Format specification	特殊なフォーマットの場合は簡単な説明を入れてください。
70	Fees	
71		

- Project

  - Short\_Name :

    - GRNEの場合 => GRNEE-ARCTICを選択
    - 複数の登録が可能です。
    - 選択肢がある場合は選択してください

- Data\_Center

  - Arctic Data archive System (ADS), Japan(固定です)

- Originating\_Center

  - JCAR(固定) => 北極圏科学観測ダイレクトリ

- Related\_URL

  - ADS以外にもデータを公開している場合はURLを入力してください
  - 1列目はGET DATAで(固定です)
  - 2列目以降入力して下さい

- Quality

  - 基本的にはGRNE Member GRENE Qualityの値が反映されます
  - GRENE以外のデータの場合は入力が必要です

- Distribution

  - Distribution\_Size => 登録するデータのおおよそのサイズを記載してください。
  - Distribution format name => 汎用性のあるデータFormatの場合、その名前を記載してください。
  - Distribution format version => Formatのバージョンを記載してください。

# シート C. Constraint

データへのアクセス制限など、大切な設定を行います

A	B	C	D	E
1	C.Constraint			●
2				
3	DataSet_Citation	ここで設定した内容は、サイトで表示されます。		
4	項目名	入力欄		
5	Title	no01 point actual 20121101		
6	Version	1.00		
7	Identifier			
8	others			
9	Dataset_Series_Name			
10	Dataset_Release_Date			
11	publication	2012-01-13	●	日付を入れる。3つのフィールドの最
12	creation	2012-01-21		日付を入れる。3つのフィールドの最
13	revision	2012-01-30		日付を入れる。3つのフィールドの最
14	Online_Resource	<a href="https://ads.nipr.ac.jp">https://ads.nipr.ac.jp</a>		
15	Dataset_Creator	hokkyoku Taro		Personnelの人数分の名前をカンマ区
16	Release_Date	2012-01-21		
17	Release_Place	Tachikawa, Japan		
18	Dataset_Publisher	Arctic Data archive System (ADS), Japan		
19				
20	Use_Constraints			
21	項目名	入力欄		
22	Use_Constraints	nobody use		
23	Demand entries of user name and E-mail	unnecessary		
24				
25	Demand entries of user name and E-mail (code)	2		
26				
27	Access_Constraints			
28	項目名	入力欄		
29	Access_Constraints	Public		GRENEの場合は、GRENE Access C
30				
31	Access_Constraints (code)	1	●	
32				
33	Reference(30)			
34	このデータセットを利用した論文を記載してください。		●	
35	項目名			
36	Reference	Hokkyoku, taro and Nankoku (2012) arctic report	Hokkyoku, taro and Nankoku (2012)	
37				
38	Usage Information(5)			
39	このデータセットを利用した研究事例(上記Referenceで示した論文以外)を記載してください。		●	
40	項目名			
41	specificUsage	Photo Series		
42	Usage Information usageDateTime	2010-01-20 00:00:00		
43	Usage Information userInfo			
44	Usage Information individualName	User photo Image		
45	Usage Information organisationName	JOAR		
46	Usage Information positionName	ingenier		
47				
48	B.Management	C.Constraint	D.Keywords	E.Period
49			F.Location	F-1.Point
50				F-2.Line

## DataSet\_Citation

- Title Versionは自動的に記載されます。
- Dataset\_Series\_Name : 一連のデータセットを作成する場合はその名前を記載してください。
- Dataset\_Release\_Date
  - Publication(公開), creation(作成), Revision(改訂) の日付いずれかを入れてください。

## Use\_Constraints

- Use\_Constraints
  - ADSのデータポリシーに加えて、独自に希望する制限事項があれば記入してください。
  - 共著等の希望は、ここに記載してください。
  - ADSデータポリシーで規定する引用方法以外も希望する場合は、記載してください。
- Demand entries of user name and E-mail
  - 一般ユーザがデータをADSからダウンロードするときに先方の名前とe-mailを情報として得たい場合は、demandを指定してください。
  - ADSは、e-mail等を定期的にとりまとめ、データ提供者へ還元します。

## Access\_Constraints

- GRENEの場合は、GRENE Access Constraintが反映されます。

## Reference(30)

- このデータセットを利用した論文を記載してください。(30個まで)

## Usage Information(5)

- このデータセットを利用した研究事例(上記Referenceで示した論文以外)を記載してください。

# シート D. Keywords (1/2)

A	B	C	D	E
1	D.Keywords			
2				
3	GCMD science keywords(30)			
4	項目名			
5	Category	Earth Science	Earth Science	Earth S
6	Topic	Atmosphere	Cryosphere	Land S
7	Term	Atmospheric Chemistry	Sea Ice	Frozen
8	Variable_Level_1	Oxygen Compounds	Ice Extent	Active
9	Variable_Level_2	Nitric Acid		
10	Variable_Level_3			
11	type			
12	thesaurusName			
13	Detailed_Variable			
14				
15	Topic (code)	2	6	8
16	Term (code)	15	44	42
17	Variable_Level_1 (code)	134	449	425
18	Variable_Level_2 (code)	33		
19	Variable_Level_3 (code)			
20				
21	ISO_Topic_Category			
22	項目名	入力欄		
23	TopicCategory	climatology	Atmosphere	
24				
25	TopicCategory (code)		4	
26				
27	Free Keyword(30)			
28	項目名			
29	Keyword	hokkyoku1	hokkyoku2	hokkyoku3
30	type			
31	thesaurusName	Free Keyword	Free Keyword	Free Keyword
32				
33	Sensor_Name (Instruments)(30)			
34	項目名			
35	Short_Name	2DC	das	XSIV
36	type			
37	thesaurusName	GCMD instruments	GCMD instruments	GCMD instruments
38	Long_Name	2D Cloud Probe		Expendable
39	type			

システム内での検索対象になりますので  
多く埋めることをお勧めします。

一覧は以下のリンクから入手可能です。  
入力の参考に利用できます。

必須ではない項目も含め、可能な限り多くの  
キーワードを入力してください。

## GCMD science keywords

<http://gcmd.nasa.gov/User/difguide/difman.html>

[http://gcmd.nasa.gov/Resources/valids/archives/keyword\\_list.html](http://gcmd.nasa.gov/Resources/valids/archives/keyword_list.html)

⇒ Science and Services Keywords

観測で調査を行う要素を選択します。選択肢がない  
場合はFree Key wordsに記載します。

## ISO Topic Category

[http://www.fgdc.gov/metadata/documents/Metadata\\_QuickGuide.pdf](http://www.fgdc.gov/metadata/documents/Metadata_QuickGuide.pdf)

## Free Keywords

- 選択では表現しきれないキーワードを自由に記載してください
- 参加国、参加研究機関等を記載します。

## Sensor name (Instruments)

[http://gcmd.nasa.gov/Resources/valids/archives/keyword\\_list.html](http://gcmd.nasa.gov/Resources/valids/archives/keyword_list.html)

⇒ Instruments

# シート D. Keywords (2/2)

42	Source_Name (Platform)	
項目名		
44	Short_Name	FIELD INVESTIGATION
45	type	
46	thesaurusName	GCMD Platform
47	Long_Name	GCMD Platform
48		
49	ShortName (code)	7
50		
51	AGU Index Terms	
項目名		
53	Top-Level Categories	BIOGEOSCIENCES
54	Terms	Bioavailability, chemical speciation and complex Sedimentan
55	Terms Termtype	
56	Terms TermthesaurusName	AGU Index terms
57		AGU Index terms
58	Top-Level Categories (code)	02
59	Terms (code)	409
60		
61	WMO Codes (Satellite)	
項目名		
63	Satellite Identifier	NOAA14
64	Code	
65	type	
66	thesaurusName	WMO Satellite Identifier
67	Instruments Short Name	
68	Instruments Code	
69	WMO Satellite Instruments type	
70	WMO Satellite Instruments thesaurusName	
71		
72	Satellite Identifier (code)	206
73	Instruments Short Name (code)	
74		
75	GEOSS themes	
項目名		
77	theme	Climate
78	GEOSS themes type	Themes
79	GEOSS themes thesaurusName	GEOSS themes

- Source Name (Platform)

[http://gcmd.nasa.gov/Resources/valids/archives/keyword\\_list.html](http://gcmd.nasa.gov/Resources/valids/archives/keyword_list.html) ⇒ Platforms

- AGU index Terms

[http://www.agu.org/pubs/authors/manuscript\\_tools/journals/index\\_terms/AGU\\_index\\_terms.txt](http://www.agu.org/pubs/authors/manuscript_tools/journals/index_terms/AGU_index_terms.txt)

- WMO Codes (Satellite)

[http://www.wmo.int/pages/prog/www/WMOCodes/WMO306\\_v12/LatestVERSION/WMO306\\_v12\\_Common\\_Table\\_en.pdf](http://www.wmo.int/pages/prog/www/WMOCodes/WMO306_v12/LatestVERSION/WMO306_v12_Common_Table_en.pdf)

⇒ COMMON CODE TABLE C-5: *Satellite identifier*

- GEOSS themes

<http://www.earthobservations.org/index.shtml>

# シート E. Period

A	B	C	D	E
1	E.Period			
2				
3	Temporal_Coverage			
4	項目名	入力欄		
5	beginPosition	2010-01-01 00:00:00		
6	endPosition	2010-11-11 00:00:00		
7				
8	Data_Set_Progress			
9	項目名	入力欄		
10	Data_Set_Progress	Complete		
11				
12	Data_Set_Progress (code)	1		
13				
14	Paleo_Temporal_Coverage			
15	項目名	入力欄		
16	Paleo_Start_Date	20KB		
17	Paleo_Stop_Date	10KB		
18	Chronostratigraphic_Unit			
19	Eon	Phanerozoic		
20	Era	Paleozoic		
21	Period	Carboniferous		
22	Epoch	Carboniferous		
23	Stage			
24	Detailed_Classification			
25				
26	Eon (code)	03		
27	Era (code)	0303		
28	Period (code)	030302		
29	Epoch (code)	03030203		
30	Stage (code)			

- **Temporal Coverage**
  - 観測を行う期間を記載してください。
  - 例えば複数の観測地点を含むデータセットでそれぞれの観測期間が異なる場合、全期間を包括する始まりと終わりを記載してください(論理和OR)。
- **Data Set Progress**
  - Complete: 観測完了
  - In Work: 観測を継続中
  - **Planned(固定): 北極圏科学観測ディレクトリの場合**
- **Paleo Temporal Coverage**
  - 古気候に関する期間を記入してください。

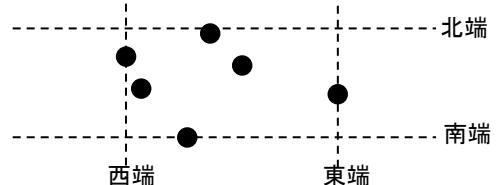
# シート F. Location

	A	B	C	D	E
1	F.Location				
2					
3	Spatial_Coverage				
4	項目名		入力欄		
5	Southernmost_Latitude		60.000000		
6	Northernmost_Latitude		80.000000		
7	Westernmost_Longitude		90.000000		
8	Easternmost_Longitude		-170.000000		
9	Minimum_Altitude				
10	Maximum_Altitude				
11	Minimum_Depth				
12	Maximum_Depth				
13					
14	Location(5)				
15	項目名				
16	Location_Category	Ocean	Continent	Ge	
17	Location_Type	Continent			
18	Location_Subregion1	Geographic Region			
19	Location_Subregion2	Ocean	Eastern Asia		
20	Location_Subregion3	Solid Earth			
21	type	Space			
22	thesaurusName	Vertical Location			
23	Detailed Location				
24					
25	Location_Category (code)	03	01	06	
26	Location_Type (code)	0305	0104	06	
27	Location_Subregion1 (code)	030603	010406		
28	Location_Subregion2 (code)		01040602		
29	Location_Subregion3 (code)				
30					
31	ISO 3166-1 Country Codes Region 1(5)				
32	項目名				
33	Country Codes Region 1	World			
34	Country Codes Region 2	Europe			
35	Country Codes Region 3	Northern Europe			
36	Country Codes Region 4	Finland			
37	Country Codes Code				
38	Code_Numerical Code	246			
39	Code_Alpha-2 Code	FI			
40	Code_Alpha-3 Code	FIN			
41	CodeType	Place			
42	CodethesaurusName	ISO3166-1 Country codes			

- 

## Spatial Coverage

- データセットがカバーするエリアを記載してください。  
複数の観測地点が分布している場合は、それらを含む南北東西端を記入してください。
- 小数点以下6桁を入れることを推奨します。  
(Google Mapsの拡大表示への対応)
- 例



- 登録するデータセットが**1地点**の場合

- 南端、北端: 西端、東端; それぞれ**同じ値を入力**してください。

## Location

- 地域や国を選択してください

## ISO 3166-1 country Codes

- 地域や国を選択してください

必須ではありませんがどちらかを入力してください。

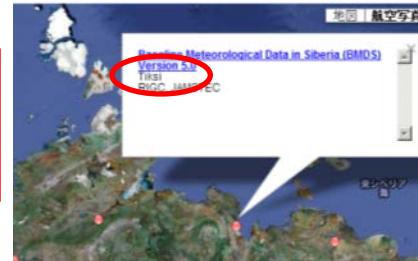
# シート F-1. Point

シート B. Management の Data Type で、  
「Point」を選んだときは、このシートを記入してください

F-1.Point													
Point Data (Station Information)(500)													
Point Data (Station Information)													
項目名	Observation Station Name	Elevation minimum value	Elevation maximum value	Observation Station Address	Administrative Area	Country	Land Use	LandCover	Observation Height	Geographic Element	Temporal Element	Data Frequency	
										Longitude (unit:degree)	Latitude (unit:degree)	Height (unit:m)	
										Begin Date/Time	End Date/Time	Data Interval	
										Date	Time	Time	
a	10	13	13	tachikawa,tokyo,japan	tachikawa-district	Japan	urban	forest	100.000000	60.000000	1000.000000	2010-01-01 00:00:00	2010-01-01 00:00:00
b									91.000001	60.000000	11.00	2010-01-02 00:00:00	2010-01-03 00:00:00
c									92.000002	60.000000	12.00	2010-01-03 00:00:00	2010-01-04 00:00:00
d									93.000003	60.000000	13.00	2010-01-04 00:00:00	2010-01-05 00:00:00
e									94.000004	60.000000	14.00	2010-01-05 00:00:00	2010-01-06 00:00:00
f									95.000005	60.000000	15.00	2010-01-06 00:00:00	2010-01-07 00:00:00

- 500地点まで記入することができます
- 次の3項目は必ず記入してください
- Observation Station Name
  - 観測地点名を記入してください。
- Geographic Element : longitude, latitude
  - 各地点の緯度経度を記入してください。
  - 小数点以下6桁の精度をお願いします。
- Temporal Element
  - 観測地点ごとに観測期間を記してください。

ここで記入した観測地  
点名は、ADSの地図ア  
イコンの吹き出しに表  
示されます



必須事項ではありませんが、ADSのメインの検索画面  
である、GoogleEarthに観測領域を表示するための必  
須事項です。最低限赤枠のみの入力をお願いします。

必須事項ではありませんが、  
MAP検索画面のタイムスライ  
ドバー表示に反映されます。

# シート F-2. Line シート B. Management の Data Type で、

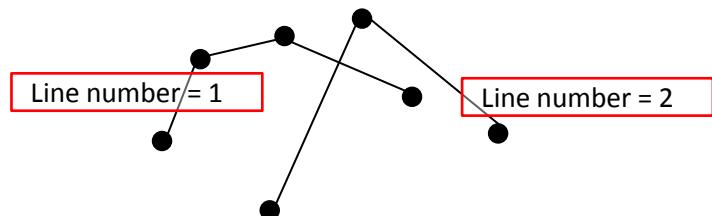
「Line」を選んだときは、このシートを記入してください

F-2. Line						
1	Line Data(500)					
2	Geographic Element			Temporal Element		Line Number
3	項目名	Longitude (unit:degree)	Latitude (unit:degree)	Height (unit:m)	Begin Date/Time	End Date/Time
4					Date	Time
5					Date	Time
6						Number
7						
8		130.000000	30.000000		2011-11-11 01:00:00	2011-11-11 01:01:00
9		131.000000	30.000000		2011-11-11 02:00:00	2011-11-11 02:01:00
10		132.000000	4.000000		2011-11-11 03:00:00	2011-11-11 03:01:00
11		133.000000	22.000000		2011-11-11 04:00:00	2011-11-11 04:01:00
12		134.000000	25.000000		2011-11-11 05:00:00	2011-11-11 05:01:00
13		135.000000	23.000000		2011-11-11 06:00:00	2011-11-11 06:01:00
14		136.000000	60.000000		2011-11-11 07:00:00	2011-11-11 07:01:00

必須事項ではありませんが、ADS のメインの検索画面である、GoogleEarthに観測領域を表示するための必須事項です。最低限赤枠のみの入力をお願いします。

- 500地点まで記入することができます
- 地点をつなぐことで線状であることを表現します

- Geographic Element : longitude, latitude
  - 各地点の緯度経度を記入してください
  - 小数点以下6桁の精度でお願いします
- Temporal Element
  - 観測地点ごとに観測期間を記してください
- Line Number
  - 同じライン上の観測として扱いたい地点には同じ番号を付けてください
  - 同じライン番号が表内で並ぶように記入順を考慮してください
  - 地図上では同一ライン番号の中で記入順によって線で結ばれます



# シート F-3. Grid

シート B. Management の Data Type で、  
「Grid」を選んだときは、このシートを記入してください

A	B	C	D	E
1		F-3.Grid		
2				
3		Dimension Number		
4		項目名	入力欄	
5		Dimension Number		• Dimension Number
6		Column Dimension		– 次元数を記入してください
7		Column Dimension name		• Column Dimension (longitude)
8		Column Dimension size		– Column dimension size : グリッド数
9		Column Dimension resolution		– Column Dimension measure : グリッドの分解能
10		Column Dimension measure		– Column Dimension unit : 1グリッドの単位
11		Column Dimension unit		(deg., km など)を記入してください。物理単位だけではなく自由記入もできますので、指定気圧面など等間隔ではない場合は文章で記載してください。
12		Row Dimension		
13		Row Dimension name		
14		Row Dimension size		
15		Row Dimension resolution		
16		Row Dimension measure		
17		Row Dimension unit		
18		Horizontal_Resolution_Range		
19		Vertical Dimension		
20		Vertical Dimension name		• Row Dimension (latitude)
21		Vertical Dimension size		Vertical Dimension
22		Vertical Dimension resolution		
23		Vertical Dimension measure		
24		Vertical Dimension unit		
25		Vertical_Resolution_Range		
26		Temporal Dimension		
27		Temporal Dimension name		• Temporal Dimension
28		Temporal Dimension size		
29		Temporal Dimension resolution		
30		Temporal Dimension measure		
31		Temporal Dimension unit		
32		Temporal_Resolution_Range		
33		Other Dimension		
34		Other Dimension name		• Other Dimension
35		Other Dimension size		3次元空間、時間以外の次元をもつデータの場合
36		Other Dimension resolution		はここに記載してください
37		Other Dimension measure		
38		Other Dimension unit		

- Dimension Number

– 次元数を記入してください

- Column Dimension (longitude)

– Column dimension size : グリッド数

– Column Dimension measure : グリッドの分解能

– Column Dimension unit : 1グリッドの単位  
(deg., km など)を記入してください。物理単位だけではなく自由記入もできますので、指定気圧面など等間隔ではない場合は文章で記載してください。

- Row Dimension (latitude)

Vertical Dimension

Temporal Dimension

- Other Dimension

3次元空間、時間以外の次元をもつデータの場合  
はここに記載してください

# 問い合わせ

ADSデータマネジメントチーム (矢吹, 杉村, 照井)  
国立極地研究所 北極観測センター  
ads-info@nipr.ac.jp

## 改訂履歴

- ・2014/06/20 新規作成